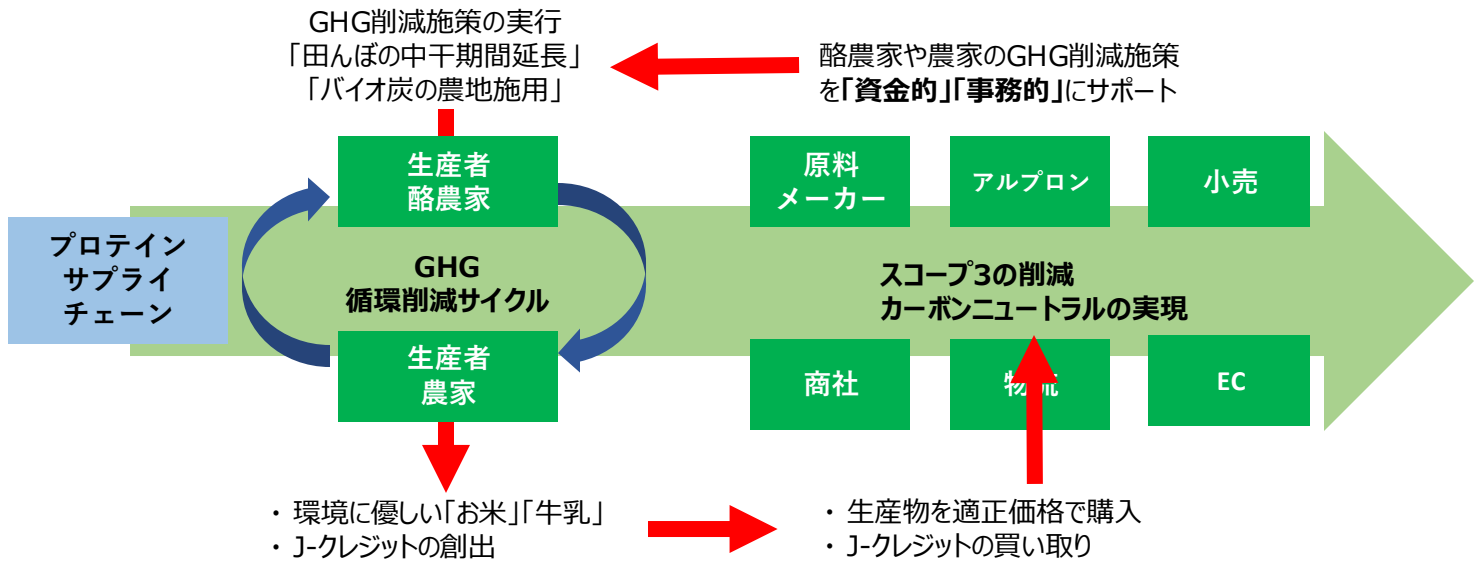


# 田んぼの中干期間延長によるメタンガス削減とJ-クレジット創出

図1 当社が目指すカーボンニュートラル実現構想図



## ●サービスの概要説明

当社は、プロテインメーカーです。当社が立ち向かう社会課題は「プロテインクライシス」と「カーボンニュートラル」。

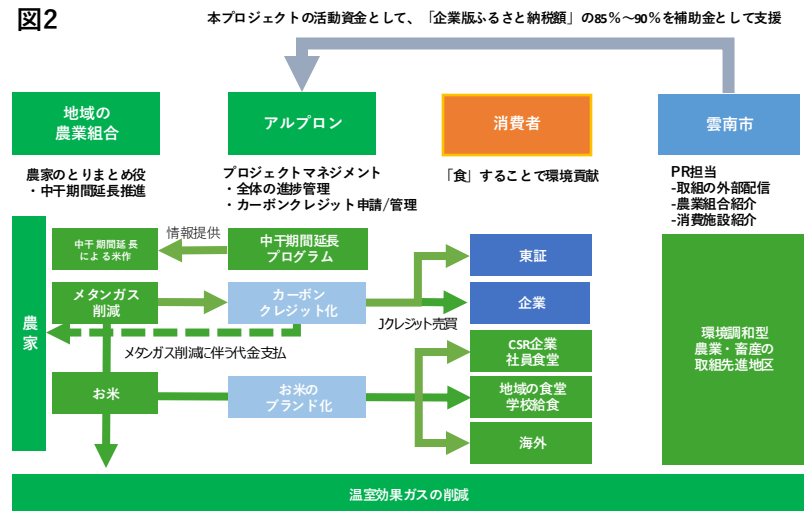
プロテインクライシスとは、世界的にみると2030年にたんぱく質の需要と供給のバランスが崩れ、現状のたんぱく質原料だけでは人類に必要なたんぱく質摂取が難しくなってくる。カーボンニュートラルは、地球温暖化により食糧問題の他、様々な側面で我々の生活に悪い影響を与えることになります。

当社では、上記2つの社会課題に向き合うため、既存事業（プロテインメーカー）に加え新規事業としてカーボンニュートラルの実現に向けたサービスを2024年4月に立ち上げました。

今期は島根県雲南市の農家さんを中心に「田んぼの中干期間延長」の方法論を約350haの田んぼに導入し、J-クレジット創出支援を行っています。今期行った活動により2025年3月にJ-クレジット約370トンの創出されます。具体的に、当社が行ったことは「中干期間延長の推進」と「そこで採れたお米の高価買取」になります。（図2参照）

今後は、この取組を更に拡大していくことと同時に、活動範囲を農業だけではなく、畜産・酪農にまで広げ、1次産業におけるカーボンニュートラル促進を行っていく予定です。なお、カーボンニュートラルの実現は、当社だけの力では実現は不可能なため、当社のサプライチェーンに関わる企業と連携し、サプライチェーン全体で支えていける体制構築を図っていきたく考えています。（図1参照）

図2



- セールスポイント：原価低減 品質・性能向上 質量低減 安全・環境対策 生産（作業）性向上
- その他（カーボンニュートラル化の取組）

- 適応可能な分野：農業・酪農・畜産業界

- パテントの有無：有 無

- 従来との比較：単独では実現不可能なカーボンニュートラルをサプライチェーン上の企業連携で

●企業名：株式会社アルプロン

●所在地：島根県雲南市加茂町南加茂1204-1

●企業URL：<https://alpron.co.jp/>

●TEL：0854-49-8286

●E-mail：zero-carbon@alpron.co.jp

●主要製品・サービス：プロテインの製造販売/J-クレジット創出支援サービス

●区分：部品 素材/材料 設備/装置 金型/治工具 システム・ソフトウェア その他

●従業員数：80名

●主要取引先：ドラッグストア、ドン・キホーテ等の小売店/amazon等のEC販売

●海外対応：可（プロテインの海外販売） 否